

製品名: GRK6 (17B2) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe11782**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	66kDa

抗原情報

遺伝子名	GRK6
別名	G protein coupled receptor kinase 6; G protein coupled receptor kinase GRK6; G protein-coupled receptor kinase 6; Gprk6; Grk6;
遺伝子 ID	2870.0
SwissProt ID	P43250
免疫原	ヒト GRK6 の合成ペプチド

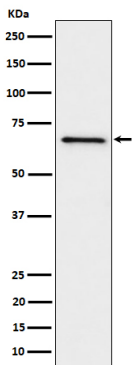
背景

Gタンパク質共役受容体の活性型を特異的にリン酸化します。Gタンパク質共役受容体の活性型を特異的にリン酸化します。このような受容体のリン酸化は、 β アレスチンを介した受容体の脱感作、内在化、そして脱感作につながるシグナル伝達イベントを引き起こします。線条体のD2様ドーパミン受容体の脱感作、およびCXCL12誘導性細胞走化性に重要なケモカイン受容体CXCR4に関与していると考えられます（類似性に基づく）。ロドプシン（RHO）（in vitro）およびWntシグナル伝達中に非Gタンパク質共役受容体LRP6をリン酸化します（in vitro）。

研究分野

シグナル伝達

画像データ



Ramos 細胞溶解物中の GRK6 発現のウェスタン プロット分析。